

「なめ〜んと素敵なパートナーシップ」No.19

令和8年3月発行

第5次益田市男女共同参画計画を策定しました

市では、令和6(2024)年12月に「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施しました。その結果をみると、依然として固定的な性別役割分担意識や男女の不平等感が残っている状況がうかがえました。また、少子高齢化の進展や社会経済情勢の変化、人々の生活様式や価値観が多様化する中で、女性はもとより、子ども、高齢者、男性にとっても、多様な生き方を可能にする環境づくりが求められています。

こうした状況を踏まえ、「第4次益田市男女共同参画計画」の計画期間が令和7(2025)年度で終了することから、これまでの取組の成果や課題を検証し、国や本市の状況、新たな課題も踏まえた「第5次益田市男女共同参画計画」を策定しました。

本計画では、「男女共同参画社会基本法」の5つの基本理念を踏まえ、「益田市男女共同参画推進条例」に規定している7つの基本理念に基づいて、以下の4つの基本目標及び8つの基本施策を柱に男女共同参画社会の実現を目指します。

基本目標	基本施策
I. 男女共同参画の意識づくり	1. 人権と多様性を尊重する意識の醸成
II. 安心・安全な暮らしの実現	2. 配偶者等からのあらゆる暴力の根絶と困難な問題を抱える女性への支援
	3. 生涯を通じた健康支援
III. あらゆる分野における女性の活躍	4. 安心して暮らせる環境づくり
	5. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
IV. 男女共同参画社会の実現に向けた環境整備	6. 女性の活躍推進
	7. 男女共同参画の視点に立った各種制度の整備
	8. 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立

令和7年度島根県男女共同参画サポーターに対する知事感謝状贈呈

男女共同参画推進に対する功績が讃えられ、島根県男女共同参画サポーターの小川律子さんが島根県知事から感謝状を贈呈されました。

小川さんは公民館職員や行政職員向け避難所運営講座や外国人向け防災講座を男女共同参画の視点を含む多様な視点から実施し、防災理解促進にも貢献されました。



11月9日開催 令和7年度益田市男女共同参画推進事業 外国人のための防災講座

男女共同参画サポーター、益田日本語ボランティアグループ「ともがき」、市危機管理課、人権センターの共同で、外国人のための防災講座～避難所運営ゲームHUG～を開催しました。

この講座では、人権センターを避難所と見立てて、いろいろな事情がある人(ケガをしている、ペット同伴など)が避難してきたとき、食べ物や仮設トイレなどの物資が届いたときにどれだけ適切に配置できるかをカードを使ったゲームで体験しました。

避難に関する難しい言葉をやさしい日本語に直したり、参加者同士お互いの視点や意見を反映したりしながら協力して避難所運営について考えました。



減災さん
妊娠3ヶ月
チワワ1匹
を連れてきた

皆が使用禁止のトイレを使って山盛りになっているぞ、どうするんだ!

災害対策本部です。明日仮設風呂が2基到着します。どこに設置するか決めておいてください。

【発行】益田市人権センター
 TEL 0856-31-0412・fax 0856-31-0414
 公式ウェブサイト：<http://www.city.masuda.lg.jp>
 E-mail：jinken@city.masuda.lg.jp